

資源循環型社会を目指して

# 田原 菜の花 MAP

2026  
.....  
1月版



## 渥美半島 菜の花浪漫街道

日本風景街道のひとつ『渥美半島菜の花浪漫街道』。伊良湖岬、太平洋ロングビーチが続く国道42号、城下町の歴史や風力発電の印象が強い国道259号を軸に、菜の花が咲き誇る自然の景観が魅力の街道です。

私たちは「**田原** 菜の花エコプロジェクト」に取り組めます

愛知県田原市では、たはらエコ・ガーデンシティ構想のもと「菜の花エコプロジェクト」を推進しています。「菜の花エコプロジェクト」とは、菜の花栽培によって遊休農地を解消し、収穫した菜種から食用油を生産するとともに、廃食用油は軽油代替燃料にリサイクルする一連のプロジェクトです。



資源循環型社会を目指して

# 田原菜の花MAP

2026  
1月版

Tahara Nanohana Eco Project

## 田原菜の花エコプロジェクト

愛知県田原市内で菜の花が咲く場所をご紹介します。

令和7年の秋に種をまいた面積は、市内全域で約15haにもなります。約1,000万本の菜の花が咲き誇り、一足早く春の息吹を運んでくれます。

見頃は、観賞用菜の花が1月から3月、搾油用菜の花が3月から4月になります。

## 田原市 菜の花栽培状況(過去10年実績)

●菜の花栽培面積											単位:ha
年 度	H <sup>28</sup>	29	30	R <sup>1</sup>	2	3	4	5	6	7*	
菜の花(観賞用)	3.0	3.2	3.6	3.6	3.1	3.8	2.6	2.6	3.1	2.7*	
菜の花(搾油用)	1.4	0.7	1.1	1.0	1.3	1.1	0.8	0.9	1.0	0.9*	
渥美半島菜の花まつり	13.0	13.0	13.0	13.0	13.0	10.0	10.0	10.6	10.6	10.6*	
花壇緑化・企業緑化(観賞用)	1.3	1.3	1.3	1.3	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2*	
合 計	18.7	18.2	19.0	19.2	18.6	16.1	14.6	15.1	15.7	15.4*	

※予定面積

●観賞用草花栽培面積											単位:ha
年 度	H <sup>28</sup>	29	30	R <sup>1</sup>	2	3	4	5	6	7	
観賞用草花面積(ha)	4.7	4.0	4.4	4.6	3.6	2.8	3.1	2.9	3.2	2.7	

●菜の花エコプロジェクトによって新たな担い手に引き渡した農地面積(返還含む)

年 度	H <sup>28</sup>	29	30	R <sup>1</sup>	2	3	4	5	6	7
引き渡し数(ヶ所)	9	1	0	2	0	3	10	2	1	1*
引き渡し面積(ha)	0.94	0.12	0	0.31	0	0.3	1.46	0.19	0.1	0.1*

※R7年11月現在

●菜種搾油量

年 度	H <sup>28</sup>	29	30	R <sup>1</sup>	2	3	4	5	6	7
菜種栽培面積(ha)	1.4	0.7	1.1	1.0	1.3	1.1	0.8	0.9	0.9	0.9*
菜種収穫量(kg)	3,360	1,490	273	1,180	792	1,280	715	662	682	535
菜種搾油量(ℓ)	302	242	225	259	130	168	206	323	190	

●H18年12月に田原産菜種油「たはらっこ」の商品化

●菜種収穫量は前年度の菜種栽培面積に対する収穫量となります。

※予定面積

## 渥美半島菜の花まつり2026

開催期間 令和8年1月17日(土)～3月31日(火)

メイン会場 伊良湖菜の花ガーデン(田原市堀切町浜藪)  
期間中は豊鉄バス伊良湖支線が「菜の花ガーデン」を経由して運行します。

開園時間 9:00～17:00

入場料 大人(高校生以上) 500円  
小人(小・中学生) 100円  
小学生未満 無料

問合せ先 一般社団法人渥美半島観光ビューロー  
TEL.0531-23-3516

主なイベント

- 菜の花狩り(5本/100円)
- 幸せの黄色いポスト
- なっちの丘(人工芝すべり)
- 菜の花ランウェイ
- 花\*花スポット(人気の写真スポット)
- 顔出しパネル
- のっちの山(展望スポット)
- 直営物販(記念グッズなど販売)
- 販売商品  
渥美半島ガチャ(300円)、どんぶり街道ガチャ(300円)、  
観光名所クッキー、菜の花はちみつ 等
- 土日祝日は物販テントやキッチンカー販売有り

## 菜の花エコプロジェクト感謝祭2026

開催日時 令和8年1月17日(土) / 10:30～14:00 入場無料

会場 加治町新田の菜の花畑(田原市加治町新田51-1)

内容 ●食用菜の花・菜種油粕・菜の花キッチンカー販売  
●田原産菜種油「たはらっこ」・菜の花クッキーの販売\*  
●田原菜の花エコプロジェクトの紹介  
●豚汁の無料配布  
●(一社)ほっきょくブース出店  
※各種物販は、1月18日(日)～2月22日(日)の毎週日曜日  
10:00～15:00頃も実施

問合せ先 田原市役所環境政策課  
TEL.0531-23-7401



A 日出・堀切町



B 加治町



C 童浦こども園



D 緑が浜

菜の花栽培面積  
市内全域(令和7年度)

約15ha

●観賞用菜の花(菜の花エコプロジェクト、渥美半島菜の花浪漫街道事業)

●観賞用菜の花(渥美半島菜の花まつり)

●搾油用菜の花(菜の花エコプロジェクト)

伊勢湾

田原市

太平洋



# 田原 菜の花エコプロジェクトの経緯

## 昭和56年～

- 「花と潮騒の伊良湖岬」という観光キャンペーンを実施し、菜の花を県内外に紹介する。

## 平成9年～

- 渥美半島菜の花まつりを開催し、菜の花畑のライトアップを開始する。

## 平成14年～

- 設楽町(旧津具村)との交流事業が始まる。



## 平成18年～

- NPO法人田原菜の花エコネットワークが設立される。(4月)
- 観賞用草花・観賞用菜の花・搾油用菜の花の作付面積の拡大を図り、各地区での個人・グループが中心となる菜の花エコプロジェクトの取り組みを支援しネットワークを図る。

## 平成19年～

- 農薬登録試験を実施した除草剤・殺虫剤が登録される。
- 渥美半島菜の花浪漫街道パートナーシップ会議を設立する。(9月)
- 国土交通省が展開する日本風景街道に渥美半島菜の花浪漫街道が登録される。(11月)
- NPO法人田原菜の花エコネットワークが愛知県環境賞優秀賞

## 平成21年～

- 日本風景街道渥美半島菜の花浪漫街道第1次アクションプランを策定する。(3月)
- たはらエコ・ガーデンシティ構想が新エネ百選に選定される。(6月)
- NPO法人田原菜の花エコネットワークがストップ温暖化「一村一品」大作戦全国大会2009 優秀賞
- NPO法人田原菜の花エコネットワークが第1回耕作放棄地発生防止・解消活動表彰 全国農業会議所 会長賞



## 平成25年～

- NPO法人田原菜の花エコネットワークが田原市一般表彰

## 平成26年～

- 日本風景街道渥美半島菜の花浪漫街道第2次アクションプランを策定する。(3月)

## 令和4年～

- NPO法人田原菜の花エコネットワークが全国花のまちづくりコンクール 入選

## 令和6年～

- NPO法人田原菜の花エコネットワークが全国花のまちづくりコンクール 農林水産大臣賞



## 昭和52年～

- 渥美花いっぱい運動推進協議会、企業などが中心となり伊良湖地区に菜の花を栽培する。

## 平成元年～

- 旧田原町農業委員会が遊休農地調査を開始する。

## 平成11年～

- 耕作放棄地解消対策事業として農業委員が中心となり遊休農地へ菜の花の作付けを行う。

## 平成15年～

- 菜の花エコプロジェクトが「たはらエコ・ガーデンシティ構想」の主要施策となる。
- 田原菜の花エコ推進協議会を設立する。(10月)
- 遊休農地解消のため、観賞用草花・観賞用菜の花・搾油用菜の花の作付け面積の拡大を図り、優良農地の保全、農村景観整備を図る。
- 菜の花エコボランティア説明会を開催する。
- 搾油用菜の花の農薬登録試験を実施する。
- バイオディーゼル燃料をスクールバス・公用車に使用する。

## 平成20年～

- バイオディーゼル燃料をトラクターに使用する。(令和2年度まで)
- 日本風景街道渥美半島菜の花浪漫街道基本構想を策定する。(3月)



## 平成22年～

- 第10回全国菜の花サミットin田原を開催する。(2月)
- NPO法人田原菜の花エコネットワークが設楽町・田原市姉妹提携20周年記念交流団体表彰



## 平成23年～

- 家庭系廃食用油燃料化事業を拠点回収により開始する。(7月)

## 平成24年～

- NPO法人田原菜の花エコネットワークが平成23年度地域づくり総務大臣表彰団体表彰

## 平成31年～

- 日本風景街道渥美半島菜の花浪漫街道第3次アクションプランを策定する。(3月)

## 令和5年～

- NPO法人田原菜の花エコネットワークが緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰
- NPO法人田原菜の花エコネットワークが全国花のまちづくりコンクール 優秀賞

## 令和7年～

- NPO法人田原菜の花エコネットワークが全国花のまちづくりコンクール 入選
- NPO法人田原菜の花エコネットワークが第31回全国花のまちづくり牧之原大会にて全国先進事例発表を行う。

# 田原 菜の花エコプロジェクト

## 事業内容

### 菜の花栽培

- 遊休農地整備
- 作付け
- 農地供給
- 観光利用

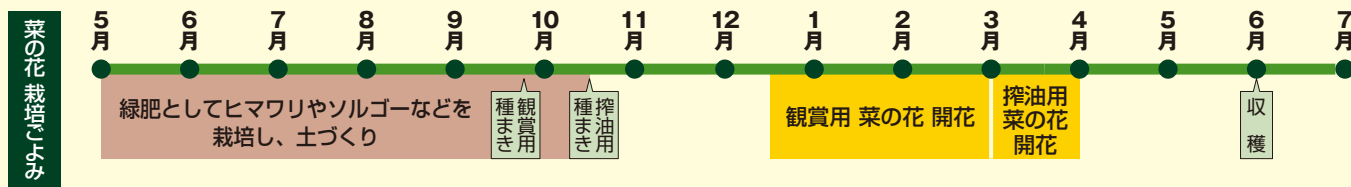
### 菜種の利活用

- 搾油
- 食育体験
- 観光特産品利用

### 廃食用油の利活用

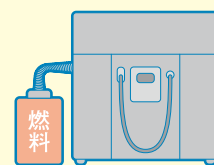
- 廃食用油回収
- 燃料化
- 燃料利用

## 資源循環図 (めざすべきかたち)

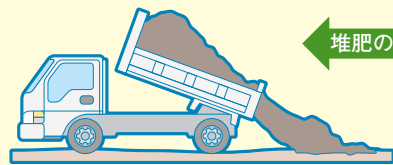


### 1 草刈・耕起

軽油代替燃料に  
リサイクル

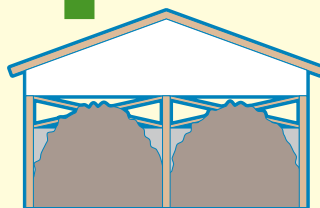


バイオディーゼル  
燃料精製業者へ売却



### 2 堆肥投入

堆肥の有効活用



堆肥化

### 3 種まき



### 4 菜の花開花

(日本風景街道渥美半島菜の花浪漫街道・  
菜の花まつり)



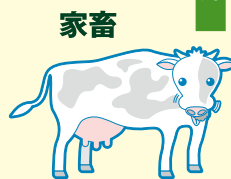
### 5 農地復元 担い手農家へ



種を取る

収穫 (ななしきぶ)

有機質肥料



家畜



搾油 (業者委託)  
さく ゆ

フンを利用

廃食用油の回収



一般家庭で利用



搾った油を  
特産品として販売

搾った油

## 家庭の廃食用油を回収しています

家庭から出る廃食用油(天ぷら油など)を回収しています。回収した廃食用油は、バイオディーゼル燃料にリサイクルします。廃食用油を資源として活用することで、市内のごみの減量化を図るとともに市民一人ひとりで浸透した資源循環型社会の構築を目指します。詳細につきましては、田原市ホームページをご覧ください。

問合せ先

田原市廃棄物対策課  
Tel・0531-23-3538





## 田原 菜の花エコプロジェクトにより遊休農地を解消しています

田原市では、農家の高齢化などによる担い手不足から遊休農地が増加し、農村地域の環境保全や景観形成に悪影響を及ぼしていたため、平成11年に旧田原町農業委員会の有志が遊休農地に緑肥となる菜の花の作付けを始めました。この活動を契機とし、市民と行政が連携・協働して進める地域資源を活用した「菜の花エコプロジェクト」が始まりました。その後、平成18年には、特定非営利活動法人田原菜の花エコネットワークを設立し、令和7年11月末までに菜の花で復元した合計約15haの農地を新たな担い手に引き継いでいます。

現在は、同プロジェクトを「たはらエコ・ガーデンシティ構想」の主要施策の一つとして位置付けており、一層の活動推進を図っています。栽培した菜種を活用した商品化にも取り組み、100%田原産の菜種油「たはらっこ」としてブランド化し、渥美半島たはらブランドにも認定されています。



## 田原 菜の花エコプロジェクトでは市内の子どもたちを対象に環境学習を実施しています

保育園15園、こども園4園、小学校3校にて、菜の花やヒマワリの栽培を通じ環境学習を行っています。

菜の花の種まき体験や菜種の収穫、搾油体験など菜種油ができるまで一貫した作業を経験することにより、「資源循環」や「環境と食と農業の関わり」について学ぶ機会となっています。また、保育施設や児童クラブ等での菜種油を使用したポップコーン作りを開始するなど、より多くの子どもたちに菜の花を活用した環境学習の機会を創出しようと取り組んでいます。



### 特定非営利活動法人 田原菜の花エコネットワーク

特定非営利活動法人田原菜の花エコネットワークは、市の環境政策課や営農支援課等と連携して、菜の花エコプロジェクトを推進しており、主な活動は遊休農地を活用した菜の花やヒマワリの栽培、市内イベントへの出展、保育園・こども園や小学生を対象にした環境学習などです。

特定非営利活動法人田原菜の花エコネットワークでは、新規会員を随時募集しています。身体を動かすのが好きな方や環境が好きな方はぜひ菜の花エコプロジェクトと一緒に取り組みませんか。詳細は、田原市ホームページをご覧ください。体験入会も可能ですので、お気軽にお問い合わせください。  
(市外の方でも参加いただけます。)



### 菜の花エコサポーター 募集

「菜の花エコプロジェクト」に協力していただける方や団体を、菜の花エコサポーターとして募集しています。

#### 活動内容

- ①遊休農地等での菜の花などの栽培及び作業支援
- ②菜の花などを活用した景観美化
- ③菜の花等を活用した環境学習の開催・支援
- ④菜の花や菜種油「たはらっこ」を使用した商品開発
- ⑤菜の花エコプロジェクト感謝祭への協力・参加等
- ⑥その他、菜の花エコプロジェクトに関する活動など

**応募方法** 菜の花エコサポーター登録申請書に必要事項をご記入のうえ、直接持参、FAX、メールのいずれかにてご提出ください。

●問合先／書類提出先

特定非営利活動法人

田原菜の花エコネットワーク

tel.0531-45-3744 (火曜・金曜／9:00～14:00)

田原市環境政策課 〒441-3492 愛知県田原市田原町南番場30-1

tel.0531-23-7401 fax.0531-23-1832

E-mail ● kankyo@city.tahara.aichi.jp

